立川市立第六小学校学校だよ

立川市立第六小学校 〒190-0021 東京都立川市羽衣町2-29-22 TEL 042(523)5248 FAX 042(529)0859 校長 田野倉 宏美

令和7年 2025年 おめでとうございます。

今年は、巳年。十二支の6番目の巳年は、漢字でいうと蛇が眠りから覚めて地上に這い出す 姿と言われたり、胎児の形を表す象形文字とも言われたりするそうです。中国の漢書では、

「草木の成長が極限に達しきった状態」を巳とあらわすようです。いずれも新しいスタートや 実を結ぶといったおめでたい思いが込められているようです。(暮らしの歳時記 三浦康子)

こうした、お話をいくつか読んでいると巳年の持っているエネルギーを感じてきます。今までの苦労(頑張り)が実を結んで結果としてまとまってくることや気持ちも新たに目標を定めていこうと思えたりします。新年にうららかな陽ざしを眺めながらふと、「3学期の幕開けにぴったりのお話だなぁ」と思いました。

学校の3学期は、今年のまとめと来年度への足がかりを創っていく時期になります。(よく、次の学年の0学期のスタートですなどと表現されたりします。)子ども達も学年の成長を振り返ったり、進級した学年に思いを馳せたりする活動が増えてきます。私たち教職員も同様に今年度の活動を振り返り、反省点や改善点についての話し合いを進め、次年度の骨子を立てていきます。学校運営協議会の方々のご意見や保護者の皆様からいただいたアンケートの内容も参考にしながら進めています。

先月、ご協力いただいたアンケートでは、概ね第六小学校の教育活動に対し、ご理解とご支援をいただけている結果となりました。教職員に対し、温かな言葉も多く、励みになっています。ありがとうございました。しかしながら、厳しいご意見もいくつか頂戴いたしました。子ども達にどのような力を付けていくことが求められているのか、学校としてどういう方策を立てていく必要があるのかなど総合的に考えていきます。

本年も そして 3学期もお世話になります。

巳年らしく エネルギーをもって、そして忍耐強くしなやかに過ごしていけたらと思います。 どうぞ よろしくお願いいたします。 (校長 田野倉 宏美)

1月の指導目標

生活目標 あいさつをしよう

保健目標 手洗い、うがいをしよう

給食目標 献立に関心をもって食べよう

1月 行事予定

	曜	行 事
1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	冬季休業日終
8	水	始業式 C時程
9	木	安全指導 給食始 身体計測②⑤
10	金	委員会活動 身体計測③④
11	土	土曜授業 C時程 6小マルシェ3校時⑥
12	日	
13	月	成人の日
14	火	音楽鑑賞教室3·4校時⑤ 身体計測①⑥
15	水	
16	木	縄跳び(長縄)週間始

日	曜	行 事
17	金	クラブ活動
18	±	
19	田	
20	円	書き初め展開始
21	火	小中連携あいさつ運動 なかよし班交流デー
22	水	4時間授業
23	+	校外学習④
24	劺	クラブ活動 クラブ見学③ 書き初め展終
25	±	
26	Ш	
27	円	いじめ解消・暴力根絶旬間始 健康ウィーク始
28	火	昔の暮らし授業2・3校時③
29	水	4時間授業 プレ長縄大会
30	木	
31	金	笑顔と学びの体験活動プロジェクト(スチールパンオーケストラ鑑賞)

※〇数字は学年

【11日は土曜授業です】6年生の起業家教育プログラム「六小マルシェ」販売日です。

11日(土)はC時程4時間授業下校は12時05分です。授業公開はありませんが、6年生は、立川市民 科の取組で起業家教育プログラム「六小マルシェ」を開催します。この活動は、6年生が実際に経営者 の方をお招きし、講話を聴き、起業についての知識を得るところから始まりました。その後グループごと に会社を設立し、企業理念を考え、地域の企業(飲食店)とコラボさせていただき、市場調査や商品開発 を行いました。商品のチケットは、10時20分から11時20分の販売になります。(売り切れ次第終了) 全学年の保護者の皆様にご購入していただけます。お時間をつくって、ぜひ体育館にお越しください。

【学校という場所:人と人とが関わる中で】 ~副校長の独り言~

冬休みに「学校の役割」について改めて考えました。その結果『小学校では友達や教職員地域の方々と関わることを通して、子どもたちに社会で生きる力を 育んでいく。』ということを再確認しました。これまでも、そしてこれからも以下のような力を育んでいきたいと考え様々な活動に取り組んでいきます。

- 〇他者との関わりを通じて、ルールやマナー、協調性を学ぶ。集団生活の中で、自分と他者の違いを理解し、多様性を受け入れる力を養う。
- 〇話し合いや意見交換を通じて、自分の考えを伝える力や相手の意見を聞く力を身に付ける。非言語コミュニケーション(表情や態度など)を学ぶ。
- 〇他者の気持ちを理解し、共感することで、人間関係の大切さを知る。困っている友達を助けたり、励ましたりすることで、思いやりの心を育てる。
- 〇他者と関わる中で自分の得意なことや苦手なことを知り、自己理解を深める。挫折や衝突を経験し、それを乗り越えることで精神的に成長する。
- ○グループ活動や遊びを通じて、目標に向かって協力する方法を学ぶ。リーダーシップやフォロワーシップの両方を経験しバランスの取れた人間関係を築く。
- 〇人間関係の中で起こるトラブルや課題を自分たちで解決する経験を積む。自分の意見だけでなく、他者の視点も考慮して物事を解決する力を養う。
- ○友達から新しい知識やスキルを学ぶことで、互いに成長する。他者の行動や考え方に刺激を受け、自分の視野を広げる。
- 小学校という環境は、単に知識を学ぶ場であるだけでなく、こうした人間関係を通じて「よりよく生きるカ」を育む場だと考えています。まとめの3学期。学校と家庭(地域)とが協力して、子どもたちの未来を見据えて取り組んでいきましょう。3学期もよろしくお願いいたします。